

医労連共済 加入拡大・推進ニュース 4

2013年 8月 7日発行 日本医労連共済事業局

定期大会で事業報告・活動方針承認

7月24日～26日に開催された日本医労連第63回定期大会において第24事業年度事業報告と第25事業年度活動方針は多数の拍手で承認されました。

加入者は約4万2千人へ

個人共済の加入者は、組合員で41982人となり、組織一律をのぞく個人の加入は21386人となりました。

新たな加入目標は5万人

25事業年度では、個人共済は6千人・火災共済は2千件の拡大目標とし、個人共済と火災共済で5万人共済をめざします。

個人還元金は実施できず

24事業年度は収支で約134万円のマイナスとなり前期繰越金の-7162万円もあるため23事業年度に続いて個人還元金は実施できませんでした。



事業報告を行う木口新副委員長

2013年度の組織拡大共済推進全国交流集会は9月21日(土)～22日(日)北九州八幡ロイヤルホテルで開催します。(博多駅・小倉駅からJR枝光駅・徒歩8分)

開催要綱や参加申込書も8月6日付發文書3号で連絡いたしました。(単組・支部には共済事業局から事業報告と一緒に送付します)

今から参加を予定していただき、全国組合、県医労連、単組・支部から多数の参加をお願いいたします。

諸会議の費用補助拡大

従来からの会議参加費の補助に加え、全国組合が行うブロック等での「組織拡大強化・共済推進」会議への宿泊費・交通費の単位組織1名分を負担します。

また、ブロック規模で開催する青年・女性集会に共済説明と討議時間を1時間設けた場合には参加者1名に2000円の補助を行います。

その他、共済説明会を開催し、その場で複数以上の加入者があった場合には開催組織に対して2万円分のクオカードを進呈します。

学習会、説明会を行えば「共済が増える」というのが教訓です。

ぜひ、県医労連、全国組織はもちろん単組・支部でも積極的な学習会の設定を!

共済ニュース3号で表彰対象として記載した「津田・吉田病院局労組吉田病院支部」は「津島・吉田病院局労組吉田病院支部」の誤りでした。関係者にお詫びし、訂正いたします。